# ATMルータモジュールを使用するLANエミュレ ーション

### 内容

<u>概要</u> <u>前提条件</u> <u>要件</u> <u>使用するコンポーネント</u> <u>サポートされる機能</u> <u>表記法</u> <u>表記法</u> <u>設定</u> <u>ネットワーク図</u> <u>設定</u> <u>show コマンド</u> <u>トラブルシュート</u> <u>関連情報</u>

### <u>概要</u>

このドキュメントでは、ATM ルータモジュール(ARM)を使用する LAN エミュレーションの設 定例を紹介します。

ARMは、レイヤ2ネットワークトポロジとレイヤ3ネットワークトポロジ間の高速インターネット ワーキングを備えたCatalyst 8540マルチサービススイッチルータ(MSR)および8510 MSRを提供 します。ARMをインストールすると、エンタープライズエリアアプリケーションやメトロポリタ ンエリアアプリケーションの場合のように、レイヤ3またはATMテクノロジーを選択する必要が なくなります。代わりに、同じマルチサービスATMスイッチルータシャーシにレイヤ3とATMの 両方のテクノロジーを使用できます。

ARM機能を備えたCatalyst 8510または8540 MSRは、イーサネットからATM、およびATMから ATMへのブリッジングとルーティングを提供します。

ARMは、Catalyst 8510または8540 CSR(キャンパススイッチルータ)で使用されるレイヤ3スイ ッチングインターフェイスモジュールと、Catalyst 8510または8540 MSRシャーシで使用される ATMポートアダプタおよびインターフェイスモジュールの間の相互運用性を提供します。したが って、ARMを搭載したCatalyst 8510または8540 MSRシャーシでは、レイヤ3およびATMポート アダプタとインターフェイスモジュールを組み合わせることができます。Catalyst 8500 MSRと <u>Catalyst 8500 CSRの違いについての詳細は、『Cisco Catalyst 8540 CSRとCisco Catalyst 8540</u> <u>MSRの主な違</u>い』を参照してください。

Catalyst 8510または8540 MSRシャーシでは、0 ~ 3の番号が付いたスロットに最大2つのARMを インストールできます。また、9 ~ 12の番号が付いたスロットにも最大2つのARMをインストー ルできます。



### <u>要件</u>

このドキュメントに特有の要件はありません。

### <u>使用するコンポーネント</u>

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています 。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的 な影響について確実に理解しておく必要があります。

### <u>サポートされる機能</u>

ARMはCisco Express Forwarding(CEF)に基づいており、次の機能をサポートしています。

- Open Shortest Path First(OSPF)、Routing Information Protocol(RIP)、RIP2、Interior Gateway Routing Protocol(IGRP)、およびEnhanced IGRP。
- Internet Control Message Protocol(ICMP)Destination Unreachableメッセージ<sub>Redirect</sub>メッセ ージされます。
- ・最大2つの等しいパスのロードバランシング
- Integrated Routing and Bridging(IRB).

### <u>表記法</u>

ドキュメントの表記法の詳細は、「<u>シスコ テクニカル ティップスの表記法</u>」を参照してください 。

# <u>設定</u>

このセクションでは、このドキュメントで説明する機能を設定するために必要な情報を提供して います。

注:この文書で使用されているコマンドの詳細を調べるには、「Command Lookup ツール」を使 用してください(登録ユーザのみ)。

#### <u>ネットワーク図</u>

このドキュメントでは、次のネットワーク設定を使用します。スロット9にARMカードがありま す。



# <u>設定</u>

このドキュメントでは、次の構成を使用します。

- <u>Catalyst 5500 (スイッチ)</u>
- <u>Catalyst 5500 (LANEカード)</u>
- <u>Cisco 7000</u>
- <u>Cisco 7206</u>
- <u>Catalyst 8540 MSR</u>

注:これらの設定では、LANEに関連するコマンドだけが表示されます。

Catalyst 5500(スイッチ)				
set vlan 3 4/5				
set vlan 2 4/4				
Catalyst 5500(LANEカード)				
hostname ATM				
1				
1				
!				
lane database ARM				
name elan2 server-atm-address				
47.00918100000009021449C01.00E01E2EE861.02				
name elan3 server-atm-address				
47.00918100000009021449C01.00E01E2EE861.03				
!				
interface Ethernet0				
interface ATMO				
atm preferred phy B				
atm pvc 1 0 5 qsaal				
atm pvc 2 0 16 11m1				
lane config database APM				
I TALE COLLEG DALADASE ARM				
interface ATMO 2 multipoint				
lane server-hus ethernet elan?				

```
lane client ethernet 2 elan2
```

interface ATM0.3 multipoint
lane server-bus ethernet elan3
lane client ethernet 3 elan3

#### Cisco 7000

```
hostname 7000a
```

! interface Loopback0 ip address 140.40.40.1 255.255.255.0 ! interface Ethernet0/3 ip address 45.45.45.2 255.255.255.0 ! router eigrp 1 network 45.0.0.0 network 140.40.0.0

#### **Cisco 7206**

!

```
hostname 7206B
```

interface Loopback0
ip address 150.50.50.1 255.255.255.0
no ip directed-broadcast
!
interface Ethernet6/0

```
ip address 40.40.40.2 255.255.255.0
no ip directed-broadcast
!
router eigrp 1
network 40.0.0.0
```

network 40.0.0.0 network 150.50.0.0

#### Catalyst 8540 MSR

```
hostname C8540-MSR
1
interface Loopback0
ip address 160.60.60.1 255.255.255.0
no ip directed-broadcast
!
interface ATM9/0/0
no ip address
no ip directed-broadcast
1
interface ATM9/0/0.2 multipoint
ip address 40.40.40.1 255.255.255.0
no ip directed-broadcast
lane client ethernet elan2 ! interface ATM9/0/0.3
multipoint ip address 45.45.45.1 255.255.255.0 no ip
directed-broadcast lane client ethernet elan3 ! router
eigrp 1 network 40.0.0.0 network 45.0.0.0 network
160.60.0.0 no auto-summary
```

# <u>show コマンド</u>

このセクションでは、設定が正しく動作していることを確認するための情報が提供されています

ネットワークが正常に動作しているかどうかをテストするには、次のコマンドを発行します。

- ping
- show ip route
- show ip cef

show lane le-arp interface atm card/subcard/port[.subinterface-number]

一部の show コマンドはアウトプット インタープリタ ツールによってサポートされています(登録ユーザ専用)。このツールを使用することによって、show コマンド出力の分析結果を表示できます。

次の出力例は、ネットワークダイアグラムに示されているデバイスでこれらのコマンドを入力した た<u>結果です</u>。この出力結果は、ネットワークが正常に稼動していることを示しています。pingは 、Catalyst 8540 MSRのATM9/0/0.3インターフェイスからCisco 7000ルータのEthernet0/3インタ ーフェイスに送信されます。

C8540-MSR# **ping 45.45.45.2** 

Type escape sequence to abort. Sending 5, 100-byte ICMP Echos to 45.45.45.2, timeout is 2 seconds: !!!!!

Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 1/2/4 ms

Catalyst 8540からCisco 7206のEthernet6/0インターフェイスにpingを実行して、Catalyst 8540 MSRとCisco 7200ルータ間の接続をテストすることもできます。この出力例は、pingが成功した ことを示しています。

C8540-MSR# **ping 40.40.40.2** 

Type escape sequence to abort. Sending 5, 100-byte ICMP Echos to 40.40.40.2, timeout is 2 seconds: !!!!!

Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 1/2/4 ms

接続をテストするもう1つの方法は、show ip routeコマンドを発行することによります。Catalyst 8540 MSRには、IGRPによって学習されたアドレス150.50.0.0によってCisco 7200ルータの背後 のネットワークへのルートがあり、IGRPによって学習されたアドレス140.40.0.0によってCisco 7000ルータの背後のネットワークへのルートがあります。

#### C8540-MSR# show ip route

D 140.40.0.0/16 [90/130816] via 45.45.45.2, 00:34:58, ATM9/0/0.3
172.16.0.0/24 is subnetted, 1 subnets
160.60.0.0/24 is subnetted, 1 subnets
C 160.60.60.0 is directly connected, Loopback0

C 40.40.40.0 is directly connected, ATM9/0/0.2

D 150.50.0.0/16 [90/130816] via 40.40.40.2, 00:29:50, ATM9/0/0.2
45.0.0.0/24 is subnetted, 1 subnets

C 45.45.45.0 is directly connected, ATM9/0/0.3

C8540-MSR# show ip cef

40.40.40.0/24	attached	ATM9/0/0.2
40.40.40.0/32	receive	
40.40.40.1/32	receive	
40.40.40.2/32	40.40.40.2	ATM9/0/0.2
40,40,40,255/32	receive	

45.45.45.0/24	attached	ATM9/0/0.3
45.45.45.0/32	receive	
45.45.45.1/32	receive	
45.45.45.2/32	45.45.45.2	ATM9/0/0.3
45.45.45.255/32	receive	
140.40.0.0/16	45.45.45.2	ATM9/0/0.3
150.50.0.0/16	40.40.40.2	ATM9/0/0.2
160.60.60.0/24	attached	Loopback0
160.60.60.0/32	receive	
160.60.60.1/32	receive	
160.60.60.255/32	receive	

Catalyst 8540のサブインターフェイスのLANE ARPテーブルを表示するには、<u>show lane le-arpコ</u> <u>マンドを発行</u>します。

C8540-MSR# show lane le-arp interface atm 9/0/0.2

 Hardware Addr
 ATM Address
 VCD
 Interface

 0030.7ble.90a8
 47.00918100000009021449C01.00E01E2EE860.02
 878
 ATM9/0/0.2

C8540-MSR# show lane le-arp interface atm 9/0/0.3

Hardware Addr	ATM Address	VCD	Interface
0000.0c0d.fdcb	47.00918100000009021449C01.00E01E2EE860.03	876	ATM9/0/0.3

# <u>トラブルシュート</u>

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

# 関連情報

- LAN エミュレーションの設定例
- ・<u>LANEの推奨設計</u>
- •LAN エミュレーション スイッチング環境のトラブルシューティング
- ・LANE(LAN エミュレーション)に関するサポート ページ
- <u>Asynchronous Transfer Mode (ATM; 非同期転送モード)に関するサポートページ</u>
- <u>テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems</u>